

## 脳卒中の両立支援に参加している患者様へ

当院では、下記の研究を実施する予定としております。

臨床研究のうち、患者様への侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いる研究等については、国が定めた指針に基づき患者様の個人情報に配慮し、加工などを行った上で、「対象となる患者様の一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要とされています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、研究期間の都合上、同意撤回につきましては、2020年12月までとさせていただきますのでご了承ください。

研究課題名	高齢脳卒中患者の職場復帰と障害要因に関する探索的研究
主任研究者	梅村武部（脳神経外科）
他の研究期間及び各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	1 脳卒中の両立支援に参加している労災病院の報告を機構本部が集計し匿名化して参加施設に公開しているデータを用い、職場復帰を帰結とした高齢者の障害要因を分析しその特徴を明らかにすることにした。この事例解析結果に基づき、障害要因に応じた高齢者の職場復帰を予測する復職予測表を作成する。 2 勤労者側の要因として、患者プロフィールの他に、障害に関するリハビリテーション評価を重視する。企業や雇用の要因に関しても調査を行う。研究1に比べて症例数は遥かに少ないが、高齢者の職場復帰の障害要因を定性的に明らかにして、今後の診療や支援の根拠とする。
該当期間	2020年4月～2021年3月
研究の方法 (使用する情報)	◆対象となる患者様 2017年4月～2020年3月の期間に脳卒中の両立支援に参加している患者様 ◆利用する情報 患者の年齢(年代)、性別、職種、疾患、問題点(麻痺の程度と高次脳機能障害の有無)
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会などで発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
他機関への情報の提供	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に際して、開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	独立行政法人労働者健康安全機構九州労災病院門司メディカルセンター 093-331-3461 (代表) 担当者：脳神経外科 梅村 武部